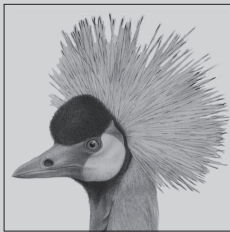


大学への数学

2026年7月号



● 表紙の動物紹介
ホオジロカンムリヅル (ツル科)
ホオジロカンムリヅルはアフリカの南部に生息する、冠を乗せたような頭頂と白い頬が特徴的な鳥です。
勇敢な性格で、卵やヒナを守るためにゾウなどにも立ち向かうことがあります。

表紙デザイン 美浪可奈
表紙イラスト 大島 梢

特集 座標平面 縦横無尽に全力疾走

講義／数Ⅱ	座標平面のあれやこれや	安田 亨	2 b
要点の整理／数Ⅱ	座標平面の確認	飯島康之, 横戸宏紀	6 b
ベーシック演習	座標平面の基礎トレーニング	横戸宏紀	8 a
スタンダード演習	座標平面の要所を固める	増田和貴	12 b
日日の演習	まっすぐ見つめる座標平面	飯島康之, 塩崎ひかる 山崎海斗	18 b
要点の整理／数ⅠⅡ	不等式の確認	坪田三千雄	30 b
演習／数ⅠⅡ	不等式	坪田三千雄	32 b
数Ⅲ基礎演習	微分の足固め	浦辺理樹	38 a
講義／数Ⅲ	微分法	雲幸一郎	42 b
要点の整理／数Ⅲ	微分法の必須事項	森 茂樹	46 b
演習／数Ⅲ	微分法とその応用	森 茂樹	48 b
数学万福食堂	1次, 2次, 3次の合同方程式	青木亮二	54 b
受験数学探検	東大理科, 今年の合否を分けなかったこの2題	藤木 淳	74 c
数学アラカルト	4次元空間の正24胞体	一松 信	62 e
	2026年 第1回・日本女子数学オリンピック本選	渡辺直希	58 d
巻頭言	「最適」な『大学への数学』シリーズ	桜井 進	1 e
読者 OB の受験体験記	京都大学理学部	星野雄輝	29 e
自然に学ぶ光と色の化学	赤い紫陽花と青い紫陽花	早川正一	66 e
インタビュー・私の軌跡	八森正泰 システムを学んで数学の道に (前編)	塩繁 学	70 e
読者と作るページ	編集部ノートから		77
	読者の接点		95 e
《宿題》	今月の問題と5月号のレポート		78 d
学力コンテスト	今月の問題		89 c
	応募のしかた		87
	5月号の解答		80
	5月号の成績発表		84
学コン・こぼれ話	事象の独立は慎重に	山崎海斗	83 c

本誌で使用する記号
難易度と目標解答時間について、入試問題の難易度を10段階に分けたとして、
Aは基本(5以下)、Bは標準(6, 7)、Cは発展(8, 9)、Dは難問(10)。
また、目標解答時間は、無印は5分もかからず、○は5分、*は1つ10分、♯は無制限。
●解；解答、●陰；別解について、
☆；巧妙ではあるが、無理のない、あるいは、ぜひ身につけてほしい解法
★；相当に巧妙で、思い付かなくても心配いらない解法
⇒注；初学者のためのもの ⇨注；すべての人のためのもの ➡注；意欲的な人のためのもの
■はコメントを意味するマークで、■；すべての人のためのもの ■；意欲的な人のためのもの

上のページ数の横にある記号は、
a：足固めをしたい人向け
b：すべての受験生向け
c：基本は十分に身につけている人向け
d：意欲的な人向け(かなり難しい)
e：すべての人向けの読み物風記事
←易 a c d 難→
 b

を原則としますが、あくまでも1つの目安ですから、例えば演習記事については各問毎の難易度の表も参考にして下さい。